



発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合 発行人 岡田 俊明 電話(03)3581-3678 FAX(03)3507-0886 振替口座 00140-2-68514

「税務の職場」何でも110番 zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

全国税ホームページ http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

「高密度の平準化」のねらい鮮明

前号に引き続き、木村長官との交渉内容をお伝えする。税務行政と機構の転換が職員に不幸をもたらさないことや、希望もてる人事運用を長官に迫った。



仕事はきつくなる一方、人事は停滞。職員の気持ちに伝えよと迫る交渉団

協議会 最適化計画が示され、内部事務一元化の概要が職員伝達された。そこで何う。この計画が実施されると、大掛かりな機構改革が行われることになるが、そうか。

長官 関係機関と協議し内部事務一元化をはじめとする機構改革を行う。協議会 徴収部に一元化の部署を置き、一体的変更を「全署において実施する方向」で、新体制移行は平成21年夏頃を目標としているが。

「全件」で職場混乱

協議会 全件入力で混乱が続いた。問題が多すぎ。納税者の本人確認、登録確認作業において作業停滞が起こる。そのため、内部担当は3時間超動、12時過ぎまでの勤務などあった。総務課長 新たな事務が

増えたとするが、分類が簡素化し、編綴も省力化しと評価している。協議会 その一面もあるが、確申期間中に台帳が立ち上がる署は、どこにあったか。試行をやって全件入力

その試行結果は全く署に届いてない。局からの方針が届いているだけ。だから、署ではバラバラで、「必要なものをどの時点で「J」する」など事務処理を進める上で情報が届いていないため効率化になっていなかった。長官 全件入力はどうやれば効率化するのか意見を寄せて欲しい。

見直しの結果として行うことになり、21年と考えている。一元化については一定の時期に新システムにすると考えている。協議会 試行は旧システムということか。

長官 新システムのテストは最後の段階で行う。協議会 そのやり方は「試行」の名に値しない。見直しの結果として行うことになり、21年と考えている。一元化については一定の時期に新システムにすると考えている。協議会 試行は旧システムということか。

諸問題の追及に対する長官回答の要旨。コールセンターの休日催告 軽々にはやらないと言いつつ、「休日催告で大きな成果は出さず、滞り発生ピーク時(確申期後の5、6月)の実施。今後は成果を勘案して判断する」と次年度以降も継続する姿勢。

長官回答



いかに

早く帰せば異動規模が大きくなり負担が増えるので今の運用を維持するとした。異動保障に配慮するかについて。配転制度と運用の改善 内示拡大については、1週間前以上は難しいと拒否。単身赴任の圧縮では、単身者を

組合差別・不法行為問題 国税労働運動60周年にあたり、全国税に対する差別や不当取扱いの是正を求めたことに對し、人事は従来の考えを踏まえて対応すると、抜本的に消極姿勢を見せた。一方、交渉内容を当局が職員に知らせる「時報」の差別扱いの指摘には、責任をもって編集しているとしたが、直後に発行した「時報」は両組合が同等の扱いに是正された。

考え、新システムに反映したいと考えている。協議会 科学の進歩が働くものに還元され、労働軽減になるのか? 計画を進めるなら、まず労働軽減を約束してほしい。第二に、職員の処遇改善に繋がるのか? 処遇抜

き成功は見込めない。長官 一元化見直しは、組織の基本を見直し標準化しようということだ。試行署に行きたくないというのは、試行に携わる職員とそうでない職員の認識の差もあると思う。機構の見直しに伴って

中高年・女性登用 従来からの線 初回特昇 回復措置に含み

協議会 巡回指導のような重労働を強いておいて中高年職員は「処遇しない」では済まされない。長官 中高年の処遇改善で、予算当局に積極的に働きかけている。更に努力したい。

期生、続く26期生のボスト発令を優先せよ。長官 人事は適正に実施している。協議会 それに適正かを問うている。上席を切り捨てるようなことは言わないで欲しい。

減り、職場そのものが無くなるかもしれない。危機意識のなかにある。15年目の用務員がまだ1級である。処遇改善すべきだ。

そらば人弾

大都市周辺署の所得税部門では、膨大な直後事務が異動までにとっても終わらない状況だ。このため本来事務にも悪影響が出ています。事後処理が進まないまま予定納税が発送されたが、誤り申告によりはじき出された予納は多くの減額申請を生み出すだろう。また転出入事務の停滞により正確な納税者管理に支障が出ている。所得税は国民と税務署の距離が最も近い税金だ。納税のコンプライアンスは所得税によって築かれるといっても過言ではない。それゆえに細やかな仕事をしたいという思いは所得税職員の間で通じたい。『突き放す』確申期が続き納税者との信頼関係は危機に瀕している。一度失った信頼を回復するのは容易なことではない。

詰将棋

出題 九段 西村一義 中級クラス ヒント 飛車を取るまでの工夫が... (10分で三段) 持駒 桂



